

府省名	財務省	部署名	東北財務局
-----	-----	-----	-------

### 取組のポイント

育児休業経験のある男性職員等が「子育て・キャリア相談員」となり、子育て中の男性職員のネットワークづくりや男性職員への相談対応など、男性職員が育児休業を取得しやすくするための意識の醸成に取り組んでいる。

また、課長級以上で構成されるワークライフバランス推進委員会で男性の育児休業取得が進まない要因を検討し、全職員研修で取得事例を周知する等の取組を実施。

これらの取組の結果、男性の育児休業取得率は大きく上昇（平成30年度0%→令和元年度約60%（速報値））。

### 取組概要

#### 【取組の背景】

男性職員の育休取得率が低い状況であることを踏まえ、育児中職員及び管理職双方の意識の醸成を図り、男性も両立支援制度を活用しやすい職場環境づくりを進める必要があった。

#### 【取組の内容】

- ・職員同士で情報交換や相談ができる「子育て・キャリア相談制度」を設け、男性も相談員として登録。配偶者が出産予定の男性への相談対応や、子育て中の男性のネットワークづくりのほか、育休中の収入など男性の目線からの悩みに答えるなど、育休を取得しやすくするための意識の醸成に取り組んでいる。
- ・また、男性の育休取得者とその上司からのメッセージ（イクボスインタビュー）を局内広報誌に掲載することなどにより、管理者側の意識の醸成に取り組んでいる。
- ・あわせて、課長以上で構成されるワークライフバランス推進委員会において、男性の育休取得が進まない要因を検討し、気軽に取得できるよう育休を取得した職員の体験談を紹介。さらに、令和元年からは、毎月、職員の業務効率化への取組も紹介することにより、業務効率化への意識の醸成を図り、両立支援制度を活用しやすい職場環境づくりに取り組んでいる。

#### 【取組の成果】

平成29年に取組を開始して以降、職員が両立支援制度を利用しやすい環境が局内に浸透し始め、今年度から男性の育児休業取得率が大きく上昇した（平成30年度0%⇒令和元年度約60%（速報値））。



【子育て・キャリア相談員】

#### イクボス インタビュー

Q 部下が育児休業等を取得しやすい職場環境を整備するために取り組まれたことについて教えてください。

A まずは子育てに関する各種制度をしっかりと理解いただくことです。そのうえで取得できる休暇はすべて取得するように促しました。子育ての大変さは痛いほどわかりますので、仕事のことは気にせずに休暇を取得してほしい、奥手をサポートしてほしいと育児休業の取得を勧めました。

本人は業務のことを気にして取得のタイミングが難しかったと思いますが、仕事面でのサポート体制を早めに本人に伝えて、安心して育児休業を取得できるようすることが重要だと感じました。



総務課メンバー

※各種制度の詳細はフォーラム「両立支援制度一覧表」で検索！

【イクボス インタビュー】

### 講評

男性の子育て参加促進に係る取組を行い、成果として男性の育休取得率が急激に高まっている。また、育休取得が目的化しやすい中、業務効率化についても取り組んでいる点も評価できる。「相談制度」は各府省への横展開にも期待したい。